



(Japan Skipjack tuna Society)

日本カツオ学会平成 26 年度通常総会議事要録

開催日時：平成 26 年 6 月 28 日（土）11：00 から 11：45
場 所：高知大学 メディアの森（メディアホール 6F）
〒780-8520 高知市曙町 2 丁目 5-1
出席者：18 名
議長：若林 良和
配布資料：平成 26 年度通常総会議案書

1. 会長挨拶

若林会長より、開会の挨拶がなされた。

2. 議長選出

定款第 23 条にのっとり、若林会長が選出された。

3. 議事録署名人選出

若林議長より、受田副会長、大西副会長が指名された。

大西副会長は、総会欠席のため出席された会員からの署名人選出の提案が委員からあり、受田副会長と川島運営委員を議事録署名人とすることとなった。

4. 議事

(1) 第 1 号議案

「平成 25 年度事業報告について」

吉用事務局長から平成 25 年度事業報告について、以下の報告がなされた。

- ① 概況報告
- ② 「2013 カツオフォーラム in 日南」並びに【日南大会宣言】
- ③ 第 2 回「2013 カツオセミナー in 高知」
- ④ 国土交通省・広域的地域間共助推進事業『「カツオがつなぐ絆」～黒潮ネットワークによる広域的地域間共助～』
- ⑤ 役員会（平成 26 年 2 月 12 日開催）
- ⑥ 会報誌の発行
- ⑦ 「枕崎カツオマイスター検定」の共催

第 2 号議案

「平成 25 年度収支決算について（監査報告）」

浜田会計役から平成 25 年度日本カツオ学会収支決算並びに国土交通省平成 25 年度広域的地域間共助推進事業経費内容の説明が行われ、二宮監事から、監査報告の結果、適正である旨の報告が行われた。

委員から国土交通省の事業予算の残額について質問があり、事務局から事業に係る決算額は執行額で、残額は不用額扱い旨の回答があった。

採決の結果、第 1 号議案及び第 2 号議案が全会一致で承認された。

(2) 第 3 号議案

「平成 26 年度事業計画（案）について」

吉用事務局長から平成 26 年度事業計画（案）について、以下の提案がされる。

- ① 「2014 カツオセミナー in 高知」の開催



(Japan Skipjack tuna Society)

- ② 「2014 カツオフォーラム i n 中土佐」の開催
- ③ 広域的地域間共助推進委員会を設置
- ④ 会員の確保
- ⑤ 恒常的事業
 - 日本カツオ学会ホームページの充実
 - 日本カツオ学会会報誌の発行
 - 役員会及び企画委員会と編集委員会の開催

第4号議案

「平成26年度収支予算(案)について」

浜田会計役から、平成26年度収支予算(案)について提案がされる。

委員から決算報告の会員数と予算収入の会員数の差について委員から質問があり、事務局から会員への納付時期と会計年度と合致しないため、会計年度での納付動向を考慮した収入額である旨の回答があった。

採決の結果、第4号議案及び第5号議案が全会一致で承認された。

(3) 第5号議案

「定款の一部変更について」

吉用事務局長から、顧問設置に係る条項の新設及び主たる事務所の住所変更に伴う定款の一部変更について提案がされる。

採決の結果、全会一致で承認された。

若林会長から(独)水産総合研究センターの宮原理事長を本学会の顧問とする提案がされる。

採決の結果、全会一致で承認された。

(4) 第6号議案

国土交通省平成25年度広域的地域間共助推進事業として実施した『「カツオがつなぐ絆」～黒潮ネットワークによる広域的地域間共助～』について、主旨及び目的に賛同する自治体等と共に防災協力体制構築のための協議を行い、自治体間協定の締結を目指すための特別委員会として広域的地域間共助推進委員会を設置する要綱(案)が提案された。

なお、役員会決議により委員会の委員長としては、川島運営委員を選出する旨の報告があった。

採決の結果、全会一致で承認された。

以上

平成26年6月28日

議長 若林 良和



議事録署名人 受田 浩之



議事録署名人 川島 秀一

